

平成30年度 第1回
 国立大学法人徳島大学・国立大学法人鳴門教育大学
 入札監視委員会会議議事概要

開催日及び場所	平成31年 3月 5日(火) 14:00 ~ 14:33 徳島大学本部棟2階 第2会議室	
委員	委員長 大寺 健司 (公認会計士・税理士・行政書士) 委員 永本 能子 (弁護士)	
審議対象期間	平成30年 1月 ~ 平成30年12月	
抽出案件(合計)	3件	(備考)
工 事(小計)	3件	今回の審議対象期間における再苦情の申し立ての審議依頼なし。
一般競争入札(政府調達に関する協定対象工事)	0件	
一般競争入札(上記工事を除く)	3件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	0件	
設計・コンサルティング業務(小計)	0件	
公募型プロポーザル方式	件	
簡易公募型プロポーザル方式	件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	件	
標準型プロポーザル方式	件	
一般競争入札	件	
随意契約	件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>議題1. 入札監視委員会委員長の選出について</p> <p>委員の互選により、大寺委員が委員長に選出された。</p> <p>議題2. 平成30年（平成30年1月～平成30年12月）に契約した建設工事及び設計・コンサルティング業務について</p> <p>事務方から、資料1～3により入札・契約手続きの状況について説明を行った。</p> <p>【意見等】 特になし</p> <p>続いて、抽出案件の審議を行った。</p> <p>①徳島大学（南常三島）共通講義棟外壁改修工事 入札方式等：一般競争</p> <p>事務方から、資料4に基づき説明を行った。</p> <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業者間の入札価格に3倍くらいの開きがあるが、落札者は低入札価格調査にある器材転用のみで 大幅な経費削減を実現できたのか ・2位、3位の業者も低入だが、その価格で入札した理由は聞いていないか ・転用した器材とは足場などか <p>②徳島大学（蔵本）歯学部校舎外壁改修工事 入札方式等：一般競争</p> <p>事務方から、資料5に基づき説明を行った。</p> <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先の案件と工種が同じように思うが、範囲は異なるのか。 ・先の案件と低入札理由がほぼ同じだが、器材転用については同じく仮設か。 ・2者が辞退となり指名停止に該当した原因は、積算とか何かに齟齬があったのか。 <p>③鳴門教育大学（高島）基幹・環境整備（体育館・地盤沈下対策）工事 入札方式等：一般競争入札、総合評価落札方式（実績評価型）</p> <p>事務方から、資料6に基づき説明を行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・そのように説明を受けている。 ・落札者以外からの聞き取り調査は行っていない。 ・足場などの仮設資材の他、金物や接着剤等の材料についても可能なものは転用できると説明を受けた。 ・範囲と工法が違う。 ・工法は違うが、仮設資材を転用するという部分では同じである。 ・入札業者側の特記仕様書の確認不足が原因であった。

【意見等】

- ・ 配置予定技術者の工事成績の評価が3者とも0点なのはなぜか
- ・ ワークライフバランスの項目で評価点として認定されるのはどういったものがあるか

平成30年の審議対象期間については、特に問題なく適切に処理されているとの審議結果である旨、本委員会において承認された。

議題3. 入札監視委員会の運営に関する申合せの改正について

事務から、資料7により「徳島大学・鳴門教育大学入札監視委員会の運営に関する申合せ」の見直しについて説明を行った。

【意見等】

- ・ 特になし

事務から、来年1月末で満了となる委員の任期について、引き続きお受けいただくことを依頼し、内諾を得た。次年度も今年と同時期に開催を予定していることを報告した。

- ・ 72点未満の場合は0点になる

- ・ くるみん、えるぼし及びユースエールがある